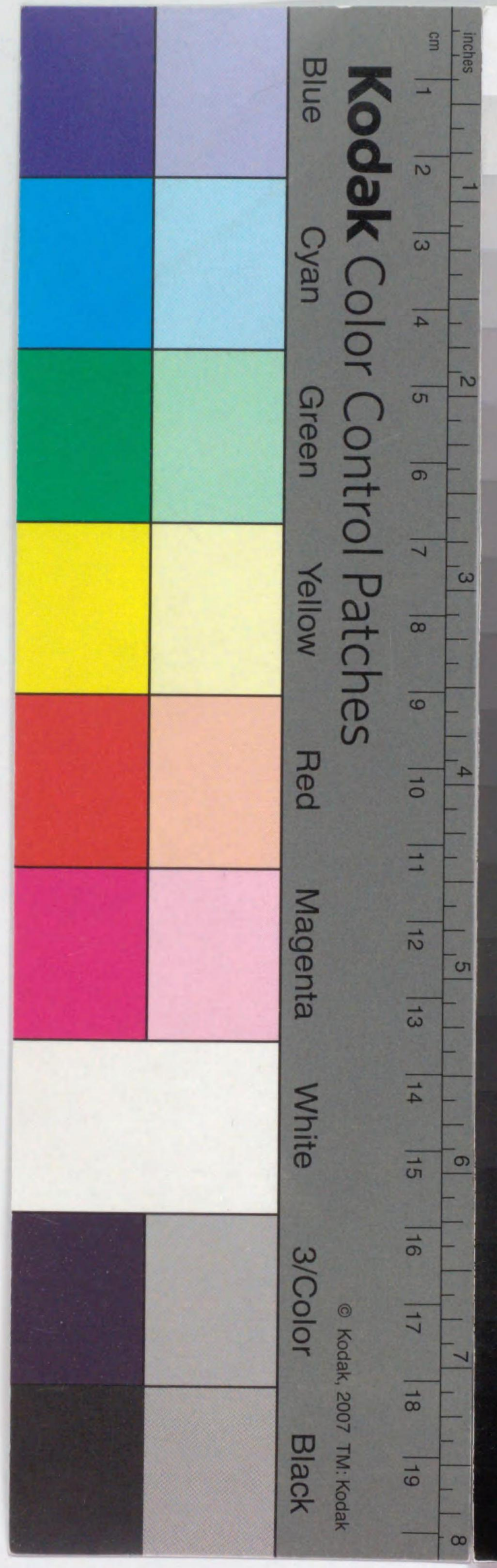


625
256

625-256
1200501539037

農林省農務局編
肥料配給改善施設の概要
昭和九年三月刊



昭和九年三月

肥料配給改善施設の概要

(代 謄 寫)

農 林 省 農 務 局

625-256

肥料配給改善施設の概要

一 沿 革

農村省肥料課 寄贈本

肥料は農業生産必須の資源にして、農家経済上極めて重要な地位を占むるものなること取て謂ふを俟たざる處なり、而して本施設計畫當時（昭和四年）我國内地に於ける一箇年間販賣肥料消費額は三億一千餘萬圓の巨額に達し、且肥料費は農業經營費の各費目中最多額を占め、其の現金支出額の三割九分に當る。然るに此等肥料の配給は産業組合、農會其他農業者團體に依り購入せらるる額は消費總額に對し僅々二割餘にして、其の大部分は肥料營業者に依りて配給せられ居るの状況なりき。而かも之等營業者の肥料販賣價格は不廉なると他面商店信用の弊害顯著なるのみならず、農業者が肥料智識の不充分なるに乗じ不正粗悪肥料を販賣する等農業者の蒙る不利不便不尠、之が取引方法の改善を圖り、優良にして廉價なる肥料を直接農家に配給し、併せて施肥の合理化を圖るの要緊なるものあり、依て肥料國策樹立に關し曩に昭和二年三月農林部内に設置せる肥料調査委員會に諮問し、農村に於ける經濟活動の中心機關たる産業組合の活動を促し、其の系統機關の發達に力を致し以て産業組合に依る肥料配給の効果を全うせしめんが爲、此等諸機關に對し夫々適當なる助成の途を講ずることとし、必要の經費豫算を第五十七回帝國議會に提出せんとせしが、偶々議會解散せられたるを以て第五十八回帝國議會（昭和五年特別議會）に提出し協賛を経たり。仍て同年六月肥料課を新設し本施設實施の準備を進め、同年八月一日農林省令第四號を以て肥料配給改善助成規則を公布し即日施行せられたり。

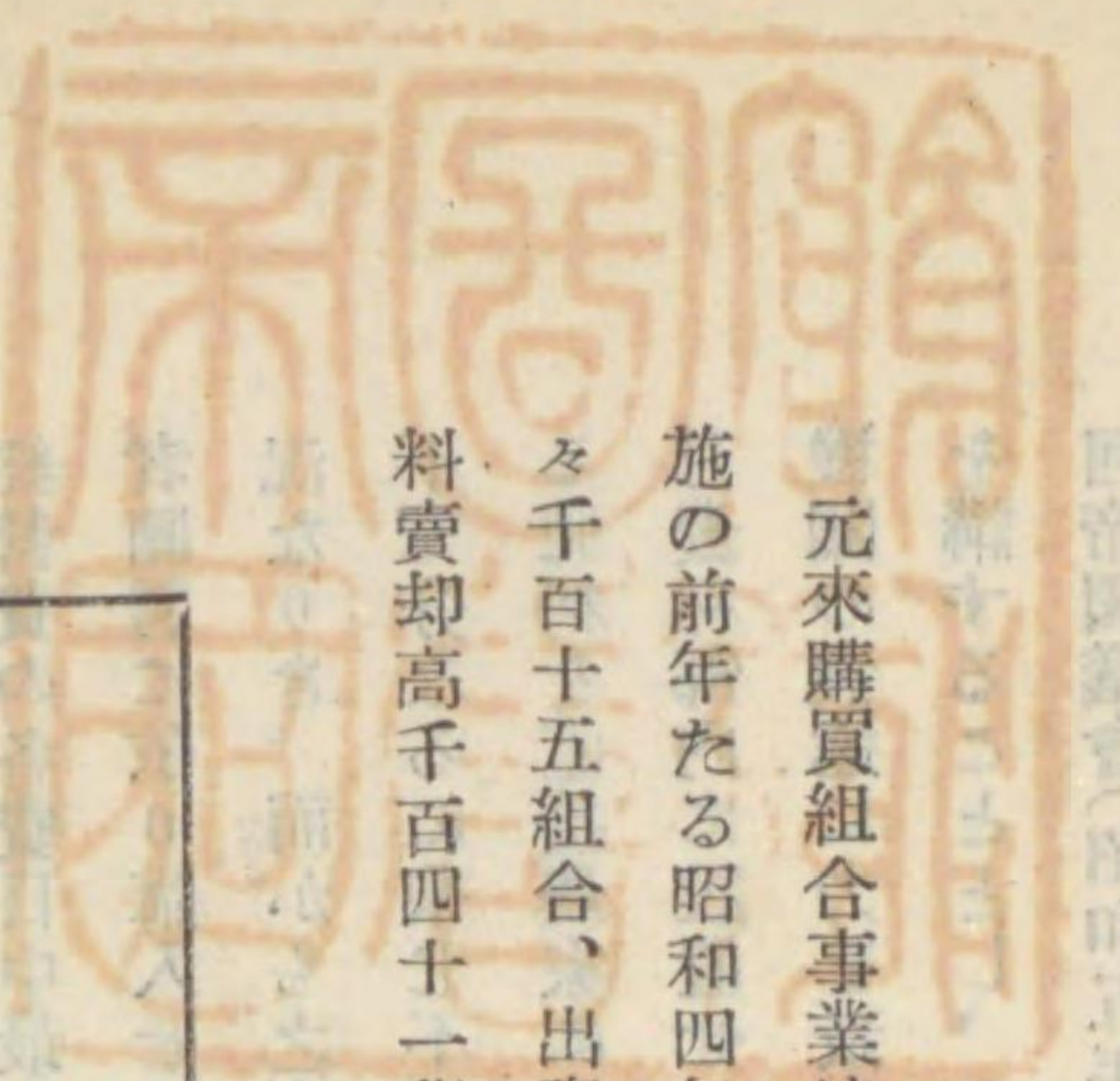
政府に於て右計畫樹立と同時に民間に於ても販賣肥料の合理的配給を爲さんとするの議漸く熟し、昭和五年一月産業組合中央會支會役員協議會に於て、之が實行は産業組合の系統機關に依ること、之が爲には本施設の中樞を爲す全國購買組合聯合會の資金の充實を圖るを緊要とせり依て其の出資總額を五百萬圓に増加すること及之が實行上必要なる事項の決



議を爲せるが、一面全國購買組合聯合會に於ても政府の施設に策應し、出資金を五百萬圓に増加すること及十箇年後に於ては金肥總消費額の三分の一即約一億圓の取扱を爲すの年次計畫を樹立しこれが實行に着手せり。其の後肥料に付ては急速に配給統制を爲すの必要を認め別に五ヶ年計畫を樹立し昭和十二年度に於ては全國主要販賣肥料消費額の約二分の一即百六十萬噸の取扱をなさんとす。

二 肥料配給改善施設實施前の狀況

元來購買組合事業は其の經營困難なる等の事情に制せられ之が發達は極めて遅々たるものあり。即肥料配給改善施設實施の前年たる昭和四年度に於ける購買組合及同聯合會の狀況は別表の如くにして全國購買組合聯合會はその所屬組合數僅々千百十五組合、出資總額七十九萬四千餘圓、肥料賣却高八百三十七萬餘圓、道府縣購買組合聯合會はその數三十三、肥料賣却高千四百四十一萬圓、又肥料の取扱を爲す購買組合は購買組合一萬八百八十二組合中六百四十六組合に過ぎざりき。昭和四年度購買組合及同聯合會の狀況



購買組合又は同聯合會數 肥料の取扱を爲す購買組合數 所屬組合又は所屬組合員數 出資 拂込濟出資金 肥料賣却高	全國購買組合聯合會 (自昭和四年八月 至昭和五年七月)	道府縣購買組合聯合會 (昭和四年)	購買組合 (自昭和四年七月至昭和五年六月 間に事業年度を終りたるもの)
	一 組合 一、二五 七九四、五〇〇 四六七、六五 八、七〇、六六	一三三 組合 五、九四一 七、六七、一〇〇 四、七三、八八 一一、五〇、〇〇九	一〇、二八三 (内調査組合數 六、五〇五組合) 昭和五年二月 末日現在 三、〇一四、九九 一四、三九九、七七 一一、二六四、八三九 六、三、七四〇、九四〇

本館

一聯合會又は一組合平均取扱高	八、三〇、六六円	三五、六六七円	一〇、三七一円
一所屬組合又は一組合員當賣却高	七、五〇七	一九、二〇	二二

三 肥料配給改善施設實施の概要

甲 肥料課の設置

第五十八回帝國議會に於て肥料配給改善事業經費豫算の成立を見たるを以て、同年六月十日農林部内に肥料課設置に關する官制を公布し、同十三日肥料課の設置を見たるが、其の定員は書記官一人、事務官一人、技師二人(内技師一人は昭和六年減員)、屬技手各五人なり。

乙 肥料配給改善助成規則の公布

昭和五年八月一日農林省令第四號を以て公布即日施行せられたり。

丙 助成金の交付

(イ) 全國購買組合聯合會

(一) 役員設置助成

本制度の中樞を爲す全國購買組合聯合會の機能を促進せんが爲、同聯合會に於て専ら肥料配給の業務を擔當すべき役員員の設置費用(俸給、給與及旅費の半額)に對し助成金を交付することとせしが、其の交付額を示せば次の如し。

俸給	昭和五年度	昭和六年度	昭和七年度	昭和八年度
	五、六六、〇〇円	一〇、三三〇、〇〇円	一一、五三〇、〇〇円	一一、七六、〇〇円

旅費及給與	昭和五年度	昭和六年度	昭和七年度	昭和八年度
計	三、六八〇・〇〇 九、二九六・〇〇	七、九三三・〇〇 一八、二五三・〇〇	九、〇二二・〇〇 二〇、六二二・〇〇	九、一六六・〇〇 二〇、九六三・〇〇

備考 助成金は昭和五、六兩年度は七人（理事一人、主事三人、技師二人、技手一人）昭和七年度は九人（理事一人、主事五人、技師三人）昭和八年度は八人（理事一人、主事四人、技師三人）なり。

(二) 肥料配合所新設助成

全國購買組合聯合會は施肥の合理化を圖る爲、昭和四年三月より横濱市に肥料配合工場（工場建物は借入）を設置せるが、規模過小にして需要を充たすに足らず依て更に全國樞要の地點六箇所に肥料配合工場の設置を計畫し、昭和五年度に於ては兵庫縣下尼ヶ崎市に同六年度に於ては福岡縣下門司市及富山縣下新湊町に、昭和七、八兩年度に亘り新に横濱市に夫々之が建設を爲し政府は其の新設費用に對し二分の一以内の助成金を交付せり。因に右聯合會の前記借入工場は之を廢止せり。今各肥料配合工場の製造能力完成年月及助成金交付額を示せば次の如し。

工場名	配合能力	完成年月	助成金交付額（括弧内は設置費用）
尼ヶ崎工場	年産約五十萬 ^噸	昭和六年三月	(一九四、四九八・五七) 九二、八八二・〇〇
門司工場	同 三十萬	同 十二月	(二五、三五三・六七) 六〇、〇七四・〇〇
伏木工場	同 三十萬	同 七年三月	(九〇、二三九・三八) 四一、一六〇・〇〇
横濱工場	同 五十萬	同 九年一月	(二五九、五三八・〇〇) 一〇六、〇〇〇・〇〇

備考 横濱工場に付ては敷地は昭和八年三月購入し建物及設備は昭和九年一月完成せり、而して之が經費及助成金は土地購入費一、二一、五四四・〇一（助成金交付額五一、〇〇〇・〇〇）建物及設備設置費一、三七、九九四・〇三（助成金交付額五五、〇〇〇・〇〇）なり。

(ロ) 道府縣區域購買組合聯合會

購買組合と全國購買組合聯合會との中間に立ち肥料の需要取纏等配給上極めて重要な地位に在る道府縣購買組合聯合會の整備如何は延て本施設遂行上至大の關係を有す、依て之が活動を促進せんが爲此等聯合會に於て専ら肥料配給の業務を擔當する職員の設置費用に對し助成金（聯合會に付二人以内の専任職員の俸給及旅費の半額）を交付せり。今昭和五年度以降の助成金交付額を示せば次の如し。

年 度	助成團體數	助成金交付額
昭和五年度	四五	三一、三一四 ^円
同 六年度	四七	七六、九四九
同 七年度	四七	七八、二〇五

(ハ) 購買組合、農會其の他の團體

購買組合等にして全國購買組合聯合會より配合肥料を購入し難き特殊の事情あるもの又は購買組合の設立なき地方の農會等に對し肥料配合に要する器具機械の新設費用の二分の一以内の助成金を交付することせり。而して之が助成金交付額次の如し。

年 度	助成團體數	助成金交付額	配合肥料製造豫定高
昭和五年 度	一五七 <small>團體</small>	六四、五一 <small>円</small>	一、四七 <small>千圓</small>
同 六 年 度	八四	三六、二四二	六四六
同 七 年 度	一〇五	四七、一九〇	七七九

(二) 産業組合中央會

購買組合の肥料取扱に關する計畫樹立の方策を講じ兼て系統機關利用促進に資するが爲昭和七年度中全國各道府縣に於て肥料購買計畫、肥料購買事業開始、系統機關利用促進等に關し協議會を開催せしめ之が經費二萬六千圓を交付せり。

丁 肥料配給改善事業の趣旨の普及及市況其の他情報事務委託

肥料配給改善事業の効果を全うせんが爲本事業の趣旨、計畫、效果等に關する諸般の事項を一般に普及周知せしむるの外肥料の市況、需給狀況其の他の事項を迅速且確實に關係當事者をして知悉せしむる方法を講ずるの要緊なるに鑑み、之等事業を産業組合中央會、全國購買組合聯合會等に委託して左に掲ぐる施設を行はしめ之に要する費用を交付せり。

(イ) 全國購買組合聯合會

- 一 職員を設置 肥料市況其の他情報事務專任職員を東京事務所四名、大阪事務所三名、大連駐在所一名、計八名を設置せり。
- 二 市況速報 電信、電話に依り道府縣購買組合聯合會等に對し肥料市況其の他の情報を速報す。



- 三 肥料旬報の發行 肥料配給改善事業の趣旨、肥料の市況其の他肥料に關する事項を記載せる四六四倍判四頁大の肥料旬報を毎月三回(一回約二萬二千部宛)發行し産業組合及同聯合會、農會等に對し無償配布す。
- 四 印刷物の配布 肥料配給改善上有益なる印刷物を發行し産業組合及同聯合會、農會等に無償配布す。
- 五 協議會の開催 昭和五年度以降毎年數回道府縣購買組合聯合會の肥料業務擔當者等を招集し肥料配給改善事業の計畫竝に之が實行に關し協議會を開催す。
- 六 座談會 昭和七年以降各地に於て肥料に關する各方面の權威者を集め座談會を開催し之が記事を肥料旬報に掲載し又はパンフレットとなして關係方面に配布せり。
- 七 滿洲駐在員の設置 昭和六年度より關東州大連市に駐在員を派遣し主要肥料たる大豆粕の生産事情、市況等に關し情報通信を行はしむ。
- 八 實地指導 肥料配給改善に關し職員を各地に派遣し實地に就き指導を爲す。
- 九 活動寫眞に依る宣傳 肥料配給改善事業の趣旨及肥料智識の普及を圖る爲活動寫眞機及宣傳用フィルムを購入又は作製し之が映寫を爲し併せて講演會を開催す。

(ロ) 産業組合中央會

- 一 協議會懇談會の開催 昭和五年度に於て各道府縣に於ける肥料配給改善事業の趣旨の普及徹底を圖る爲、産業組合役員、同組合員たる農業者及一般農業者の出席を求め協議會又は懇談會を開催せり。
- 二 講習會の開催 道府縣購買組合聯合會の役員等に對し、肥料配給改善の趣旨及肥料に關する智識の普及を圖る爲、昭和六年度以降毎年講習會(會期十日間)を開催せり。

(ハ) 縣及縣區域購買組合聯合會

昭和六年度に於て肥料配給改善事業の趣旨を一層普及せしむる爲、地方的事情を考察し神奈川縣外十一縣を選定し縣

又は縣區域購買組合聯合會をして講演會講習會を開催せしめたり。
昭和七年度に於ては各道府縣數箇所に於て講演會、講習會、協議會を開催せしめたり。
以上の各項に對する交付金額等を示せば次の如し。

(一) 助 成 金

項 目	昭和五年度		昭和六年度		昭和七年度	
	團體數	金額	團體數	金額	團體數	金額
一 全國購買組合聯合會の役員に於て専ら肥料配給の業務擔當者の設置費用に對する助成金	一	九、二九六	一	一八、二五三	一	二〇、四二七
二 全國購買組合聯合會の肥料配合所設置費用に對する助成金	一	九、八八二	一	一〇一、三三四	一	五、〇〇〇
三 道府縣購買組合聯合會の職員に於て専ら肥料配給の業務擔當者の設置費用に對する助成金	四五	三、三三四	四七	六、九九九	四七	六、三〇五
四 購買組合、農會其の他の團體の肥料配合に必要な器具機械の設置費用に對する助成金	一五七	六四、五二一	八四	六、二四二	一〇五	四七、一九〇
五 産業組合中央會、肥料の取扱を爲す購買組合の普及發達に關する事業に對する助成金	一	一、〇〇〇	一	一、〇〇〇	一	一、〇〇〇
合 計	二〇三	一九、〇三三	一三三	二三、六六六	一五四	三三、八三三

(二) 委託事業費

團 體 名	昭和五年度		昭和六年度		昭和七年度	
	委託事項	交付金額	委託事項	交付金額	委託事項	交付金額
一 全國購買組合聯合會	肥料配給改善事業の趣旨の普及及市況其の他の情報事務	二七、〇六、四二	同上	四、三七、六	同上	三九、六九、〇〇
二 産業組合中央會	協議會、懇談會	五、〇〇〇、〇〇	講習會 (富山高知、埼玉、根愛媛、山賀、山口、福井、神奈川、滋賀、山梨)	五〇〇、〇〇	同上	七五〇、〇〇
三 縣及縣區域購買組合聯合會			講習會 (梨川、滋賀、山)	二、三三、七		

四 肥料配給改善施設實施の効果

肥料配給改善施設實施後四ヶ年を経過せるが此の間一般經濟界の不況甚しく、特に農産物價格の激落、金融機關の破綻等に依り農村金融亦異常の梗塞を來し、更に一部地方に於ける凶作、災害等の爲本施設運用上に於ても支障尠からざりしにも不拘、最近の統計に徴すれば本施設實施以後に於ける購買組合並に其の系統機關の普及及之等機關の事業分量の増大等顯著にして、農家に對し優良にして廉價なる肥料を配給し、併せて施肥の合理化、經濟化を圖る上に於て着々所期の効果を收め農家經濟作興上寄與する所蓋し鮮少ならざるを認む。今其の概要を示せば次の如し。

(一) 全國購買組合聯合會

本制度の中樞を爲す全國購買組合聯合會に於ては、政府の施設に策應し十ヶ年後に於ては少くとも一億圓の肥料を配給するの計畫を樹立し之が實行を期せしが、更に急速に肥料配給統制の必要を認め別に五ヶ年計畫を樹立し昭和十二年度に於ては百六十萬噸の配給を爲さんとし事業は目下順調に進捗しつゝあり。

(イ) 出資金増加

肥料配給改善計畫樹立に伴ひ、當時(昭和五年一月)出資金總額七十萬圓なりしを五百萬圓に増加すること、し目下増資中に在り、既に約四百三十萬圓に達し、加入申込の分を合算するときには四百四十萬圓を超へ、此の狀勢を以てすれば五百萬圓の實現も遠きに非ざるべし。

(ロ) 所屬組合及所屬聯合會數の増加

肥料配給網完成の爲には、肥料の取扱を爲す全國の購買組合等を全國購買組合聯合會の傘下に網羅するの要あること勿論なるが、本施設實施後出資金増加と相俟て所屬組合及所屬聯合會數は著しく増加し、已に約五千二百組合(計畫樹立當初千百組合)に達したり。

(ハ) 肥料取扱専任役職員の増置

本制度の實施に伴ひ新に肥料取扱の爲専任理事一人を増置せるの外相當數の職員を増置せるが、今や同聯合會の職員總數は本支所及出張所を合し三百名の多きに達し、事業分量亦頗る増加せり。

(ニ) 配合肥料製造工場の新設

肥料配合所は新設せんとするもの六箇所の内既に完成したるもの四箇所なり。右肥料配合所に於ては所屬組合等の指定する配合設計に基き製造を爲すものにして、各配合所の昭和七年度に於ける製造高を示せば左の如くにして、配合肥料の需要は急速に増加しつつあり。

肥料配合所名	事業開始年月	製造高(自昭和七年八月至同八年七月)
尼ヶ崎工場	昭和六年六月	七〇九、四七四

門司工場 <th>同 <th>六年十二月 <th>六六三、一〇六 </th></th></th>	同 <th>六年十二月 <th>六六三、一〇六 </th></th>	六年十二月 <th>六六三、一〇六 </th>	六六三、一〇六
伏木工場	同	七年三月	九五、一三〇
横濱工場	同	四年三月	四五八、二九五

(舊工場の分)

(ホ) 肥料取扱數量の増加

全國購買組合聯合會に於ける肥料配給計畫は曩に概述せる如く十箇年後に於て一億圓の肥料を配給せんとし更に昭和十二年度に於ては百六十萬噸の配給を爲さんとするものにして十ヶ年計畫の第一年度(自昭和五年八月)二十萬噸、第二年度(自昭和六年八月)四十萬噸、第三年度(自昭和七年八月)五十一萬噸の取扱を爲さんとするものなるが、第一年度に於ける実績は二十一萬五千噸にして豫定計畫以上に、第二年度に於ける取扱高は約三十八萬餘噸に達し大體豫定額に近き取扱を爲し、第三年度に於ては五十一萬餘噸の配給を爲し豫定額に達したり。

全國購買組合聯合會昭和四年以降出資總額、所屬組合及聯合會數並に肥料取扱高表

出資總額	所屬組合及所屬聯合會數	肥料賣却高	昭和四年度と昭和八年との比較増					
			昭和四年度	昭和五年	昭和六年	昭和七年	昭和八年	
七九四、五〇〇	一一、一五	八、三七〇、六六	八六九、五〇〇	三、二七〇、五〇〇	三、九六六、五〇〇	四、二八二、〇〇〇	三、四八六、五〇〇	五八・八
一一、一五	一、四三	一一、五〇、六六	一一、四三	四、一八四	四、九四六	五、三三三	四、二一七	四六九・三
一一、五八六	一一、四三三	八、三七〇、六六	一一、四三三	二五八、五四	三九、五六	五五、五四八	四〇九、九六三	四四・七
八、三七〇、六六	一一、四三三	八、三七〇、六六	一一、四三三	一一、〇五、〇四九	二〇、三五、六五九	三三、〇四、五〇九	三三、六七、八八三	三二・八

(二) 道府縣區域購買組合聯合會

道府縣購買組合聯合會は既に概述せる所の如く購買組合系統機關による肥料取扱上最重要なる地位に在り今や全國各道府縣にして之が設立を見ざるものなく、之等聯合會に於ける肥料の取扱高は舊に其の數量に於て著増を示したるのみならず系統機關の利用率も亦著しく向上せり。

(イ) 聯合會數の増加

昭和四年末に於ては三十三聯合會に過ぎざりしが、同五年末に於ては四十五に、同六年二月末に於ては全國各道府縣に之が設置を見ざるものなきに至れり。

(ロ) 所屬組合及出資總額の増加

道府縣購買組合聯合會の整備に伴ひ其の所屬組合も亦増加し昭和四年末五千九百餘組合なりしが同八年末に於ては約九千七百餘組合に達し、出資總額は昭和四年末七百十六萬七千餘圓なりしが同八年末に於ては約千二百七十一萬圓に達したり。

(ハ) 肥料取扱數量の増加

道府縣購買組合聯合會の肥料取扱高は全國購買組合聯合會の事業分量の著増に伴ひ又著しく増大を來せり。其の狀況を示せば次の如し。

道府縣購買組合聯合會昭和四年以降聯合會數、所屬組合數、出資總額並に肥料取扱高等

聯合會數	昭和四年	昭和五年	昭和六年	昭和七年	昭和八年	昭和四年と昭和八年との比較	
						比較増	同上割合(昭和四年を100とす)
三一	三三	四五	四七	四七	四七	一四	一四・四

所屬組合數	出資總額	肥料取扱高	一聯合會當量	
			金額	數量
五、九四一	七、七七一〇	一、四七、〇〇〇	一、四七、〇〇〇	一、四七、〇〇〇
六、七七七	八、三〇、五〇〇	一、三六、八二九	一、三六、八二九	一、三六、八二九
七、五九七	九、六六四、八〇〇	一、三三、七三三	一、三三、七三三	一、三三、七三三
八、六五一	一一、三三六、八〇〇	一、三〇、一〇一	一、三〇、一〇一	一、三〇、一〇一
九、七一一	一二、七〇七、〇〇〇	一、二七、三〇一	一、二七、三〇一	一、二七、三〇一
三、七〇〇	五、五〇〇、〇〇〇	一、七、八六六	一、七、八六六	一、七、八六六
一、六三五	一、七七一	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇

(三) 購買組合

肥料の取扱を爲す地方購買組合は漸次肥料配給改善施設の趣旨の普及に伴ひ其の數増加しつつあるも農村不況に依る農家購買力の減退等の爲肥料の取扱高は稍々減少を見たり。

(イ) 肥料取扱組合の増加

本制度實施前即昭和五年二月末に於ける購買組合數約一萬二百組合中肥料の取扱を爲す購買組合は其の六割なりしが本施設實施に刺戟せられ其の後躍進的に増加し近々四ヶ年間に於て約二千三百組合を増加し購買組合數の約七割二分となれり。

(ロ) 肥料取扱高の變遷

農村の異常なる不況に因り農家の肥料施用量減少せる爲購買組合の肥料取扱高は減少せるも今之が全國の肥料總消費高に對する割合を見るに昭和四年度に於ては二一・三%、昭和五年度に於ては二三・五%、昭和六年度に於ては二三・三%、昭和七年度に於ては二三・九%にして昭和四年度に比し二・六〇%の増加を示せり。尙地方購買組合の狀況は次表の如し。

購買組合昭和四年度以降組合數、肥料取扱組合數、出資金並に肥料取扱高等

購買組合數	昭和四年度		昭和五年度		昭和六年度		昭和七年度		昭和八年度		昭和四年度と 同七年度 又は八年度との比較 (△印減) 昭四年 を〇〇と したる割合
	組合數	出資金	組合數	出資金	組合數	出資金	組合數	出資金	組合數	出資金	
購買組合數	10,183	6,186	10,193	6,826	10,737	7,321	11,043	7,668	11,666	8,410	114.7%
肥料取扱組合數	1,513	1,513	1,513	1,513	1,513	1,513	1,513	1,513	1,513	1,513	100.0%
出資金	15,399,777	15,399,777	15,399,777	15,399,777	15,399,777	15,399,777	15,399,777	15,399,777	15,399,777	15,399,777	100.0%
肥料取扱組合數	85,899	85,899	85,899	85,899	85,899	85,899	85,899	85,899	85,899	85,899	100.0%
肥料取扱組合數	63,700,940	63,700,940	63,700,940	63,700,940	63,700,940	63,700,940	63,700,940	63,700,940	63,700,940	63,700,940	100.0%
一組合當賣却高	10,371	10,371	10,371	10,371	10,371	10,371	10,371	10,371	10,371	10,371	100.0%

備考 組合數は當該年末の調査により、其の他は當該年七月一日より翌年六月末日迄の間に事業年度を終了せるものに付調査せるものなり。又肥料賣却總數は保證責任全國購買組合聯合會の調査(但昭和七年度は推定)に依る。

要之肥料配給改善施設實施以來日尙淺きにも拘らず、一般農家に對し肥料智識及肥料配給に關する趣旨を普及せしめ、併せて施肥の合理化を圖れると、一般肥料市價を牽制し優良にして廉價なる肥料を直接農家に配給せるの外他面農村に於ける經濟活動の中心機關たる産業組合及其の系統機關の整備充實とに資し系統機關の利用聯絡亦漸次緊密を加へたる結果、肥料取扱數量は本施設實施前に比し全國購買組合聯合會に於ては約三十八割、道府縣區域購買組合聯合會に於ては約三十四割の増加を示せる等々本施設所期の効果を收めつつあり。(次表參照)

系統機關利用狀況

年次	(A)全國販賣肥料消費費高		(B)購買組合肥料取扱高		(C)道府縣購買組合聯合會肥料取扱高		(D)全國購買組合聯合會肥料取扱高		B/A	C/B	D/C	D/B
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円				
昭和四年	29,700	63,742	11,407	8,371	0.233	0.179	0.749	0.311				
同五年	25,540	55,368	13,648	8,254	0.235	0.248	0.655	0.499				
同六年	181,180	422,733	173,388	11,053	0.333	0.410	0.666	0.285				
同七年	193,510	464,400	266,400	10,353	0.399	0.575	0.744	0.439				

道府縣購買組合聯合會の肥料仕入先別仕入高

仕入先	昭和六年		昭和七年		昭和八年	
	金額	割合	金額	割合	金額	割合
全聯	10,865,255	64.0%	19,970,244	76.8%	33,105,293	83.4%
其他	6,093,888	36.0%	6,036,588	23.2%	6,403,158	16.6%
計	16,959,143	100.0	26,006,832	100.0	38,508,451	100.0

昭和七年販賣肥料消費高及購買組合、道府縣購買組合聯合會、全國購買組合聯合會肥料賣却高

道府縣	購買組合聯合會	道府縣購買組合聯合會	全國購買組合聯合會	合計
北海道
東北道
関東道
中部道
近畿道
中国道
四国道
九州道
計

附

- 一、昭和七年販賣肥料消費高及購買組合、道府縣購買組合聯合會、全國購買組合聯合會肥料賣却高
- 一、同 圖 表
- 一、道府縣購買組合聯合會累年肥料賣却高
- 一、昭和八年中に於ける道府縣購買組合聯合會の肥料購入高圖表

昭和七年販賣肥料消費高及購買組合、道府縣購買組合

德島	香川	愛媛	高知	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島	沖縄	合計又は平均
二、六三〇	三、七八〇	二、九四〇	一、六六〇	七、九〇〇	二、八七〇	一、七九〇	三、六二〇	一、八六〇	一、九八〇	四、八八〇	八〇〇	一、九三、五二〇
三、四、二五三	一、〇〇九、四六〇	一、五〇一、四四一	四、八、四八二	二、二、三四、五六六	八、八七、四四六	四、九一、九七九	三、六六、七五六	二、四、一七一	九、五、四八六	二、五七、六七九	六九、八三三	四、六、三〇、四八六
二、二二、一六五	八、三七、四〇一	二、二六、二六六	三、〇四、四〇四	一、六、〇二、七五〇	四、七、四、四三〇	二、〇二、三八九	八、七、八八六	一、三、九、六六	三、九、八、三三二	一、一、五七、六九〇	二、一九、九〇九	二、六、六四〇、四五九
一、六〇、五六五	七、二四、八四一	二、二四、六六〇	三、〇九、七七一	九、七、七、六六	三、七、五、二一〇	七、五、八九七	八、四、一〇九	一、九、四、一三	一、八〇、五六九	三、三、八、四六	六、八、九一七	二、〇、三五、一、六五九
〇・一三八	〇・二六七	〇・五一一	〇・二五二	〇・二八二	〇・三〇九	〇・二七五	〇・一〇一	〇・一四七	〇・四六二	〇・五三八	〇・〇八七	〇・三三九
〇・一〇〇	〇・三三三	〇・〇七四	〇・一八三	〇・一〇三	〇・一六五	〇・一三三	〇・二四三	〇・〇七四	〇・一〇一	〇・三三七	〇・一五〇	〇・一三八
〇・七二〇	〇・八三一	〇・一四四	〇・七七七	〇・七二〇	〇・五三五	〇・四一一	〇・二四〇	〇・五〇〇	〇・四三五	〇・四四九	一・七、一六	〇・五七五
〇・六三三	〇・八五四	〇・九三三	一・〇、八	〇・六〇六	〇・七一一	〇・三七五	〇・九五七	〇・八七三	〇・四三三	〇・二九〇	〇・五七五	〇・七六四

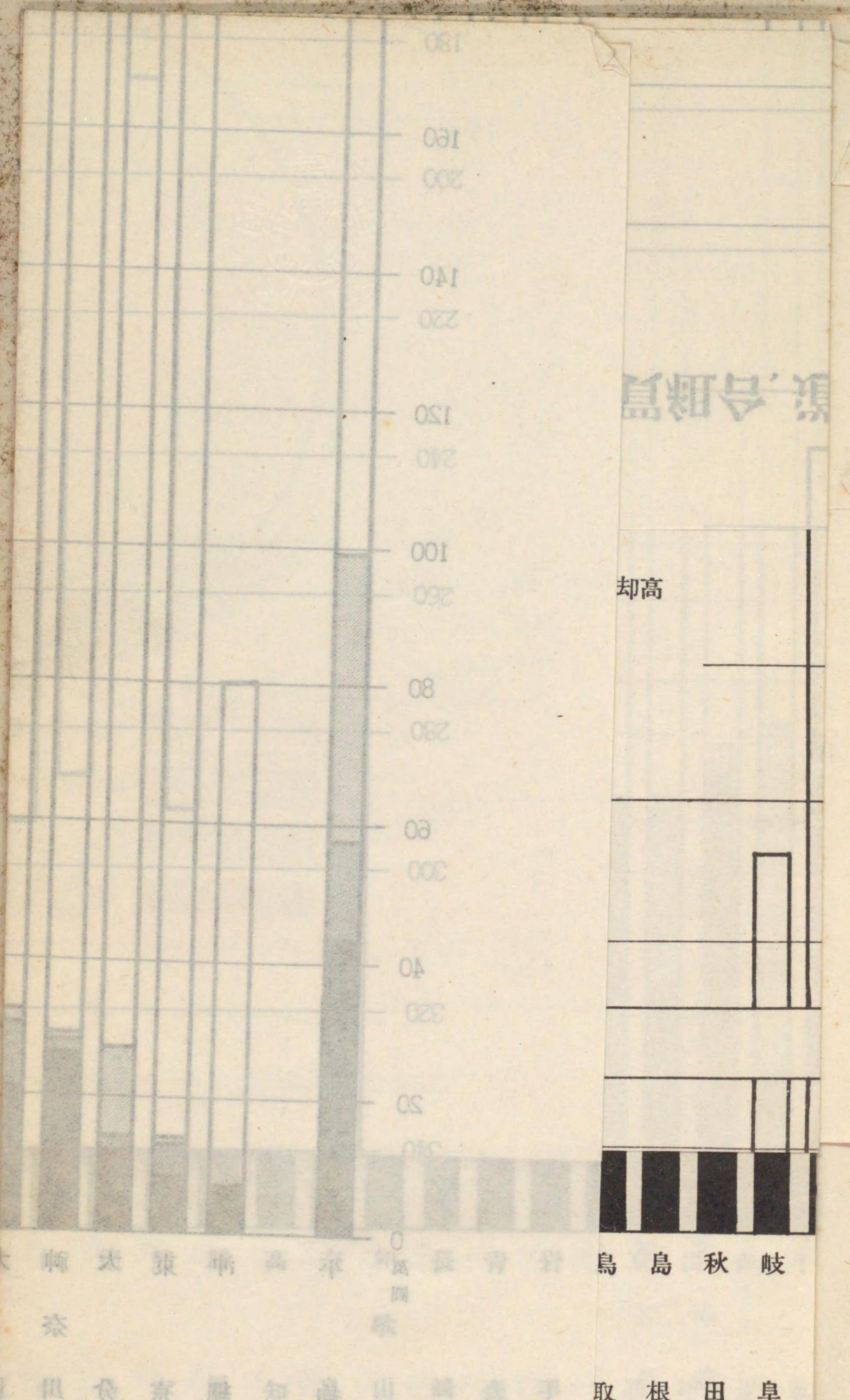
備考 一、肥料消費高は肥料要覽に依る。
 二、購買組合の肥料賣却高は産業組合要覽に依る。
 三、道府縣購買組合聯合會肥料賣却高は事業月報に依り全購聯肥料賣却高は同聯合會調査に依る。

昭和八年中央省庁事務報告書
 農林部
 肥料消費高及購買組合、道府縣購買組合

昭和七年販賣肥料消費高及購買組合、道府縣購買組合、全國購買組合肥料賣却高

道	販賣肥料消費高 (a)	購買組合肥料賣却高 (b)	道府縣購買組合肥料賣却高 (c)	全聯肥料賣却高 (d)	b/a	c/a	c/b	d/c
北海道	七,九七〇	三,三五五	二,三四六	五,六九八	〇・四三二	〇・二九四	〇・六九九	〇・三三〇
青森	二,五三〇	五八、九一	四一、八三九	三九、五〇一	〇・二二三	〇・六三三	〇・七六四	〇・九四六
岩手	二,七七〇	六四、六七六	七五、七三〇	三九、九七一	〇・三二六	〇・三七一	一・二〇三	〇・五三二
宮城	三,四三〇	一、一五、七九	八九、七四八	八四、二六七	〇・三三三	〇・三六〇	〇・八〇七	〇・九四五
秋田	一、二五〇	七〇、一九九	六六、七四七	五九、六六三	〇・五六〇	〇・五二九	〇・九四四	〇・八八九
山形	四、二七〇	八六、六六六	五五四、八三八	五八、四五一	〇・一三一	〇・一三〇	〇・六九九	〇・九五二
福島	四、七九〇	一、三三、六三三	六三六、八四一	六〇、一四六	〇・二五五	〇・一三三	〇・六九二	〇・九八九
茨城	八、〇八〇	八九、六八	四五六、六七〇	五〇七、三九八	〇・二一一	〇・〇七七	〇・五〇八	一・一一一
栃木	七、三三〇	八九九、六四八	五七〇、一八一	五二、八〇〇	〇・二一八	〇・〇七九	〇・六七七	〇・九一五
群馬	三、九六〇	四七、三三四	二二二、一六八	二〇六、九四八	〇・一〇五	〇・〇五四	〇・五〇八	〇・九七五
埼玉	八、四七〇	七九〇、三九五	二八六、一九五	三六七、九五三	〇・〇九三	〇・〇三四	〇・三六二	一・二八六
千葉	七、六二〇	七四八、三三三	五五一、五八一	四四四、七七九	〇・〇九八	〇・〇七二	〇・七三七	〇・八〇六
東京	二、九二〇	一四〇、二六八	一六、五〇三	八、六九五	〇・〇四八	〇・〇四三	〇・九〇二	〇・六四六
神奈川	二、八七〇	二九二、〇〇八	二七六、五三九	二六、二二〇	〇・一〇三	〇・〇九六	〇・九四七	〇・九四五
新潟	六、五〇〇	一、二五〇、四二二	五三九、二四五	三二二、二三四	〇・一〇二	〇・〇八三	〇・四三二	〇・五七九
富山	四、七六〇	一、三三三、三三九	四九三、〇五七	二九、三三七	〇・二七七	〇・一〇三	〇・三七七	〇・五九二
石川	二、四四〇	一、二九〇、七〇〇	七二七、四〇一	三九九、九三六	〇・五三九	〇・二九四	〇・五五六	〇・五二六
福井	二、二八〇	一、〇三三、八二二	六六六、六六六	六九、一七五	〇・四三三	〇・二九二	〇・六四六	〇・九八七
山梨	二、五四〇	三二七、四二〇	二七八、七六五	二五四、八一九	〇・二二五	〇・一一〇	〇・八八八	〇・九一四
長野	五、二九〇	一、三六八、一三七	八五、九三三	一、五五四、六七	〇・二五九	〇・一六二	〇・六二六	一・三三二
岐阜	四、六三〇	七三六、〇八六	二三三、〇九五	二三八、一六	〇・一五九	〇・〇五〇	〇・三三六	〇・九七九
静岡	七、八一〇	一、七七一、七五八	一、〇三八、八八九	八七、四三三	〇・一三六	〇・一三三	〇・五九〇	〇・七八七
愛知	一、一五五〇	一、八八〇、二六〇	八八九、八二四	八七、四三三	〇・一六三	〇・〇七七	〇・四七三	〇・九八二
三重	四、二八〇	一、〇三五、六七三	四四四、三五七	四六、四九九	〇・三〇五	〇・一〇四	〇・三四〇	〇・九一五
滋賀	三、一一〇	一、三九九、九六六	五二七、八〇五	四九八、三六六	〇・三九九	〇・一七〇	〇・四二六	〇・九六二
京都	二、八二〇	八二四、八七九	四三四、五三六	四七、九二四	〇・二九四	〇・一五五	〇・五二七	〇・九六二
大阪	二、九四〇	三二五、八〇〇	三〇三、一九九	二〇八、五五六	〇・一〇七	〇・一〇三	〇・九五七	〇・六九〇
兵庫	六、五三〇	一、二七一、二三三	九二二、〇二〇	八三、七三〇	〇・一四五	〇・一四一	〇・七二五	〇・八九三
奈良	二、二六〇	四二九、六三六	三九一、八七六	三六、七八	〇・一七〇	〇・一七三	〇・九二二	〇・八〇八
和歌山	三、六二〇	四八一、四五二	二六、五三九	三二、六二二	〇・一三三	〇・〇六三	〇・四七二	一・三八〇
鳥取	一、一七〇	六三三、八五九	六三八、二九三	五五六、〇八	〇・四九二	〇・五〇三	一・〇一一	〇・八七一
島根	一、六〇〇	一、五九〇、一六六	四九九、八四五	四九三、四四〇	〇・三三〇	〇・〇九〇	〇・二八九	〇・九二四
岡山	五、二三〇	一、五九〇、四三六	五〇九、四五四	四九三、四四〇	〇・三三〇	〇・一七	〇・三九九	〇・九六九
広島	四、三三〇	一、四五六、九〇二	一、一六一、七四九	八〇、一四〇	〇・五五	〇・四一一	〇・七九七	〇・七〇六
山口	二、八三〇	三六四、二五三	二六二、一六五	一六〇、五五五	〇・一三八	〇・一〇〇	〇・七二〇	〇・六二二
徳島	二、六二〇	一、〇〇七、四六〇	八七、四〇二	七四、八四一	〇・二六七	〇・三三三	〇・八二二	〇・八五四
香川	三、七六〇	一、五〇一、四三二	二六、二六六	二二、四六〇	〇・五一一	〇・〇七四	〇・一四	〇・九九三
愛媛	二、九二〇	二、二三四、五六八	一、六〇二、七五〇	九七一、七六六	〇・二八二	〇・二〇三	〇・七二〇	〇・六〇六
高知	一、六二〇	四一八、四八二	三〇四、四〇四	三〇九、七二	〇・二五三	〇・一八三	〇・七二七	一・〇一八
福岡	七、二〇〇	二、二三四、五六八	一、六〇二、七五〇	九七一、七六六	〇・二八二	〇・二〇三	〇・七二〇	〇・六〇六
佐賀	二、八七〇	八八七、四四六	四七四、四三〇	三七五、二二〇	〇・三〇九	〇・一六五	〇・五三五	〇・七七一
長崎	一、九七〇	四九一、九七九	二〇二、三九九	七五、八九七	〇・二七五	〇・一三三	〇・四一一	〇・三七五
熊本	三、三六〇	三六六、七五六	八七、八六六	八四、一〇九	〇・一〇一	〇・二四三	〇・二四〇	〇・九五七
大分	一、八六〇	二七四、一七一	一六、九六六	一一、四三三	〇・一四七	〇・〇七四	〇・〇〇〇	〇・八七二
宮崎	一、九六〇	九二五、四二八	三九、三三三	一八〇、五九九	〇・四六三	〇・一〇一	〇・四三五	〇・四三三
鹿児島	四、八八〇	二、五七六、六七九	一、一五七、六九〇	三三五、八四六	〇・五二八	〇・三七七	〇・四四九	〇・二九〇
沖縄	八〇〇	六九、八六三	二九、九〇九	六八、九一七	〇・〇八七	〇・五〇〇	一・七六	〇・五七五
平均	一、九三、五〇〇	四六、三四〇、四三八	二六、六四〇、四九九	二〇、三五一、六五九	〇・二三九	〇・一三六	〇・五七五	〇・七六四

備考 一、肥料消費高は肥料要覽に依る。
 二、購買組合の肥料賣却高は産業組合要覽に依る。
 三、道府縣購買組合肥料賣却高は事業月報に依り全聯肥料賣却高は同聯合會調査に依る。



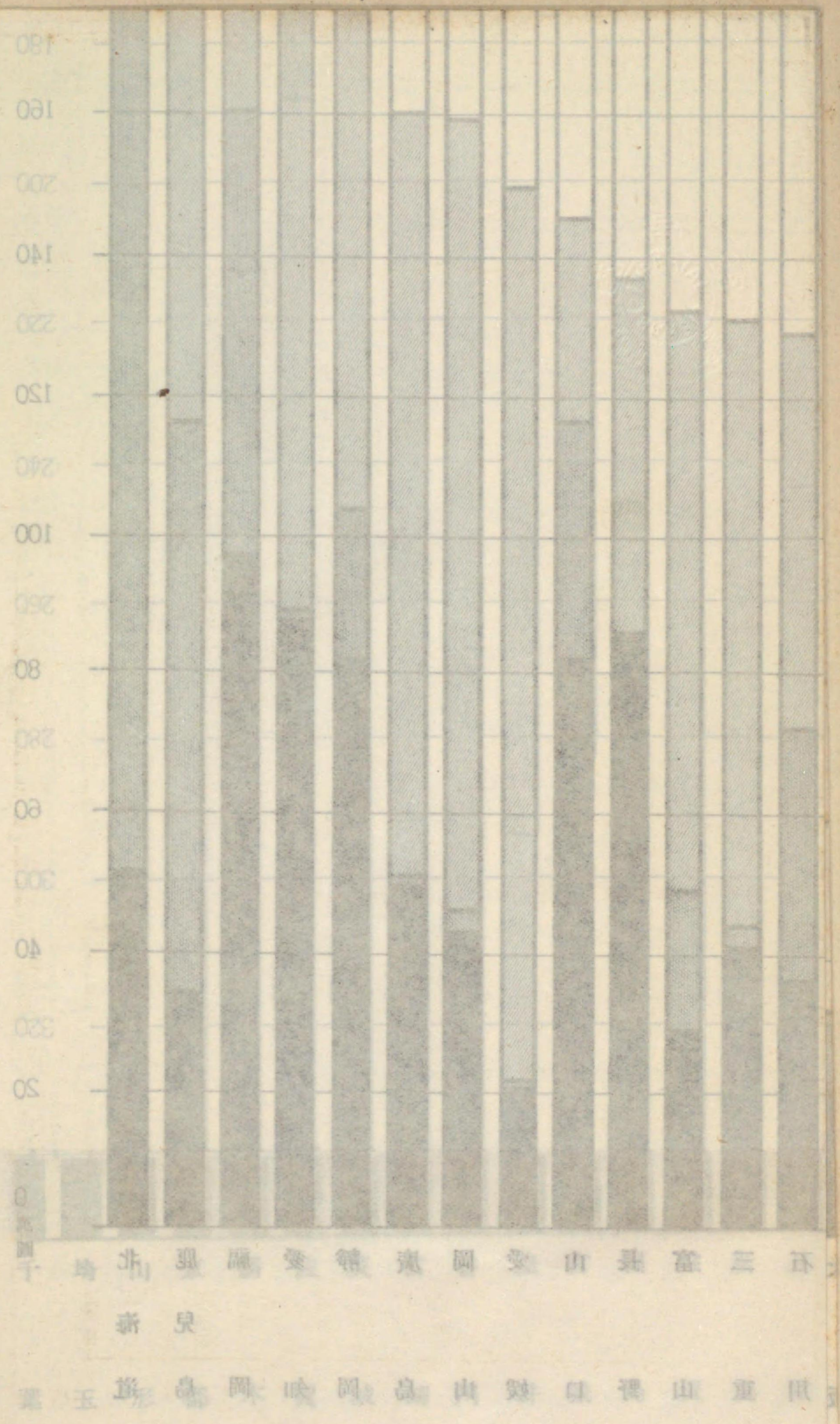
聯合購買

却高

聯合會、全國購買聯合會、秋田縣購買聯合會、
 秋田縣購買聯合會、秋田縣購買聯合會、秋田縣購買聯合會

品名	單位	價格	備註
米	石	100.00	
小麦	石	30.00	
大麦	石	25.00	
粟	石	20.00	
高粱	石	15.00	
油	石	10.00	
豆	石	8.00	
糖	石	5.00	
茶	石	3.00	
紙	石	2.00	

道府縣購買組合聯合會累年肥料賣却高



道府縣	昭和四年 (1934)	昭和五年 (1935)	昭和六年 (1936)	昭和七年 (1937)	昭和八年 (1938)
徳島	15,753	27,533	14,493	22,155	39,456
香川	93,355	93,647	74,941	83,403	1,264,485
愛媛	25,146	26,788	160,973	22,266	364,473
高知	904,250	15,833	287,157	304,004	400,250
福岡	356,336	867,491	1,036,296	1,602,750	2,671,330
佐賀	318,436	374,093	376,855	474,430	806,669
長崎	318,436	291,030	226,736	202,369	406,854
熊本	113,104	99,555	42,394	87,866	26,373
熊本	113,104	99,555	42,394	87,866	26,373
大分	466,841	649,356	76,697	136,966	307,777
宮崎	63,475	37,667	76,254	117,690	52,171
鹿兒	11,407,009	13,648,279	17,337,633	26,640,459	39,235,000
沖繩	345,667	303,295	368,400	566,818	85,596
一聯計	1,407,009	1,364,828	1,733,763	2,664,046	3,923,500

備考 昭和四年及同五年は農務局調査に依り、昭和六年、同七年及同八年は事業月報に依る。

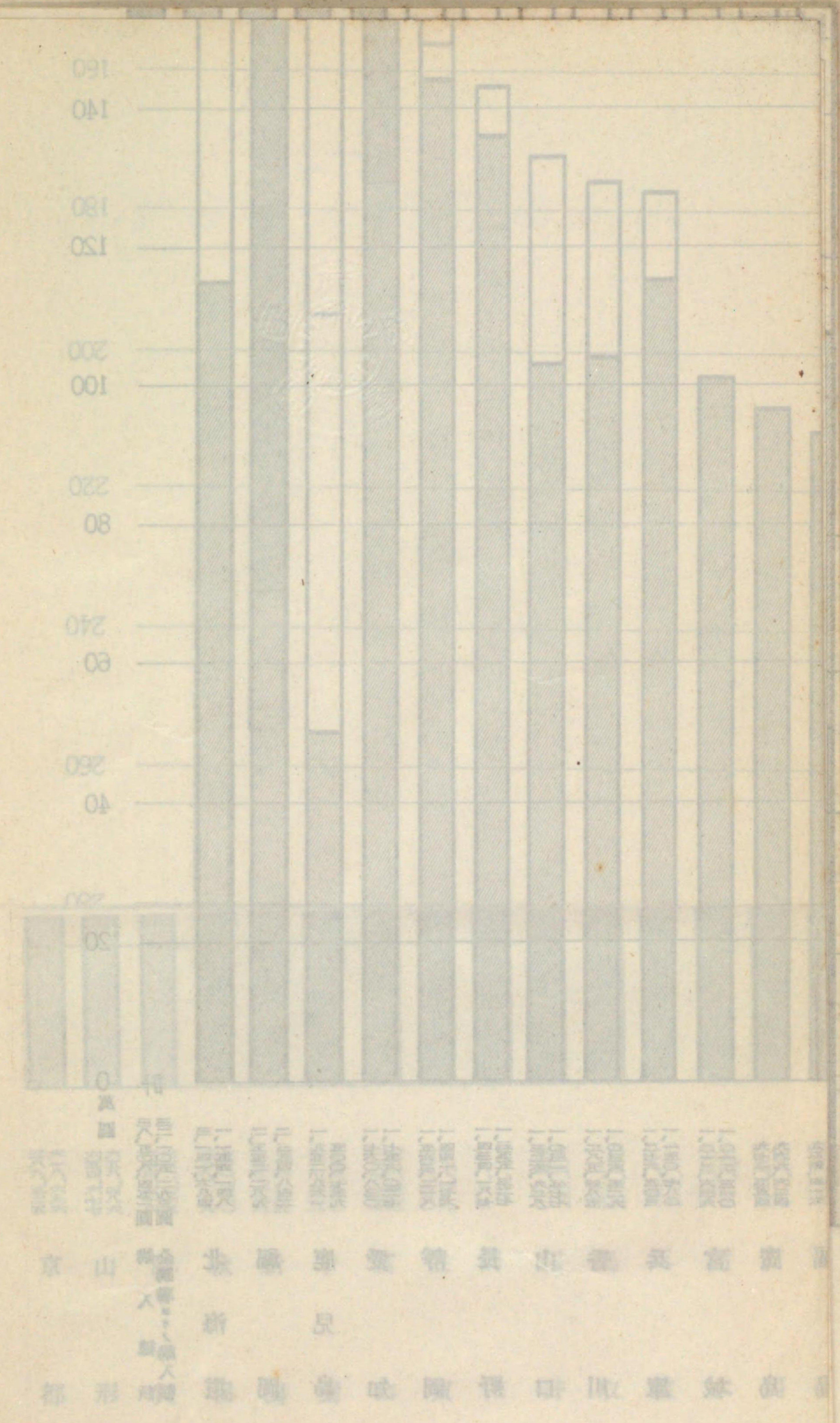
折り込み部分

未撮影

道府縣購買組合聯合會累年肥料賣却高

	昭和四年	昭和五年	昭和六年	昭和七年	昭和八年
北海	一、四九九、四一七	一、七六八、一九五	一、四三三、七〇三	二、三〇六、三三五	三、四三三、七一〇
青森	三三七、九元	三、一四〇	二五四、六六六	四一、八三九	七二七、七五九
岩手	三三七、九元	三、一四〇	四九六、八六四	七五一、三七〇	五〇八、三四一
宮城	三三七、九元	三、一四〇	五五七、一五六	八九二、七〇八	一、〇三〇、二六七
秋田	三三七、九元	三、一四〇	三三七、二六一	六六六、七四七	七一〇、三〇〇
山形	九〇、一九三	一〇一、九三三	三三二、六五	五五四、八三六	六八五、三〇〇
福島	一七七、六五五	二〇八、四一〇	三〇九、七四九	六三六、八四一	九四五、八八九
茨城	三三〇、三三七	一一、三三八	一六四、九二	四五六、六七〇	五九九、一三六
栃木	一四、一七四	三〇三、三六三	三五〇、六四一	五七〇、八一	九一五、八五三
群馬	二九、六七三	七三、八九〇	一五、三六	二二、二六	三九九、七四七
埼玉	二二〇、三三四	八三、五五九	一五、五〇	二六六、一九五	四四〇、〇三〇
千葉	七七	四〇三、三二六	三九、一八七	五五一、五一	七六、〇一七
東京	六四九、一四四	一〇、九六一	二九、七二	二六、五〇三	一〇一、三三三
神奈川	一九、七三三	七〇、〇三三	二九、七二	二七六、五九	三九、九九九
東海	八三七、五三六	八五八、五〇三	四八四、五〇一	五三九、二四五	八〇八、八九四
新潟	一、八七三、一〇一	一〇九、八四一	一〇七、四八〇	二七八、七六五	四〇九、八六六
山梨	三、五三〇	一〇、三三三	一〇六、九三〇	三三三、〇三五	三三五、一三
長野	三三三、七六	七六二、六九一	七四三、四八七	一、〇三六、八八九	一、六七五、四七五
岐阜	六、二一九	一、八四八	五二五、八四	八八九、八四	一、七三六、五九六
愛知	三、四、一〇七	八九、五九九	二〇六、七六五	五二七、八〇五	六五〇、〇九四
三重	一、九、八八〇	一〇六、八四八	三三三、四〇四	四三三、五五六	六三六、九五五
滋賀	四三、一六六	五八〇、三三三	四四七、三七四	九二二、〇一〇	一、一七〇、六〇四
京都	一、九、八八〇	一三三、九六一	二六九、〇六〇	三九、八七	四二七、三三
大阪	四六九、三八〇	二四、六四七	一三三、六二七	二六、五三九	三五四、六三〇
兵庫	四二、八六〇	九、八二七	二九、三七八	三六八、二九三	八六六、九五
和歌山	一、九七〇	一〇三、五二五	三〇六、三三六	三六八、六八九	五五七、四八二
鳥取	六二六、九二六	一九、七二五	二六、一三三	五〇九、四五四	七六六、〇二九
島根	一、一五、七五三	二一七、五三三	一四、四九三	二六二、一六五	三三九、四四六
徳島	九三六、二三五	九三三、六四七	七四三、九四一	八三七、四〇三	一、二六六、四八五
香川	二五、一四八	一五、八三三	二八七、一五七	三〇四、四〇四	四〇〇、二五〇
愛媛	九〇四、一五〇	八六七、四九一	一、〇三六、二九六	一、六〇二、七五〇	二、一九七、三三〇
高知	三五六、二二六	三七四、〇九二	三七六、八五	四七四、四三〇	八六六、六八九
佐賀	三二八、四八六	二九一、〇三〇	二二、七二六	二〇一、三八九	四四六、八五四
長崎	一一三、一〇四	九九、五二五	七六、六九七	一三六、九六六	二七六、三七
熊本	四六六、八四一	三三、六六七	七六、二五四	一一、五七、〇九〇	一、九〇一、〇一四
大分	六三、四七五	三三、六六七	七六、二五四	一一、五七、〇九〇	一一六、七七
宮崎	三三、四七五	三三、六六七	七六、二五四	一一、五七、〇九〇	一一六、七七
鹿兒島	三三、四七五	三三、六六七	七六、二五四	一一、五七、〇九〇	一一六、七七
沖繩	三三、四七五	三三、六六七	七六、二五四	一一、五七、〇九〇	一一六、七七
一聯、合會平均	三三、四七五	三三、六六七	七六、二五四	一一、五七、〇九〇	一一六、七七

備考 昭和四年及同五年は農務局調査に依り、昭和六年、同七年及同八年は事業月報に依る。



廣東 廣西 雲南 貴州 四川 湖南 湖北 江西 福建 浙江 江蘇 安徽 山東 河南 陝西

折り込み部分

未撮影

625
256

